

令和3年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	町長等の秘書経費			担当課名	総務課
(予算書コード)	020101-22-01			担当係名	秘書室
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営		
事業の開始・終了	年	月 ~	年	月	(事業に始期又は終期がある場合に記入)
根拠法令等の名称					

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	町長等が、町政の円滑な運営や執行を図るため、町を代表して行う表敬や交際などに対する必要経費であり、慶弔費、激励費や自動車借上料等が含まれる。					
事業の活動成果 (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	交際費による 交付件数	同左	件	目 標		
				実 績	74	67
達成率						

【投入されたコスト・業務量】

		令和2年度決算		令和3年度決算		令和4年度予算	
事業費	事業費 A	1,785 千円		1,544 千円		4,233 千円	
	うち 会計年度任用職員人件費	人	千円	人	千円	人	千円
	正規職員人件費 B	2.00 人	12,833 千円	1.70 人	11,248 千円	1.60 人	10,533 千円
事業費合計 C (A+B)		14,618 千円		12,792 千円		14,766 千円	
財源内訳	特定財源	国の負担	千円	千円	千円	千円	千円
		県の負担	千円	千円	千円	千円	
		町の借入	千円	千円	千円	千円	
		その他	千円	千円	千円	千円	
		うち 使用料・手数料 D	千円	千円	千円	千円	
一般財源 (町の負担)		14,618 千円	12,792 千円	14,766 千円	14,766 千円	14,766 千円	14,766 千円
受益者負担率 (D/C)		0 %		0 %		0 %	

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性	B	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか 町以外では 行えない
公平性	A	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか 適切である
効率性	A	予算、人員と成果を踏まえ、 事業が効率的に行われているか 適切である
達成度		事業の活動成果は目標を上回っているか (下回っている場合は、その理由) 交際費は、必要に応じてその都度支出されるものであり、目標設定にはなじまない。

総合評価	現状維持	交際費の支出状況は、町ホームページ等を利用した情報公開により、透明性の確保を図っている。また、日程調整等において、できるだけ多くの方が町長等に対し、直接対話、要望等ができるよう柔軟な対応に努めている。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現状維持	

令和3年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	(新)御柱祭関連事業			担当課名	総務課
(予算書コード)				020101-24-01	担当係名
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営		
事業の開始・終了	令和 4 年 1 月 ~ 令和 4 年 5 月 (事業に始期又は終期がある場合に記入)				
根拠法令等の名称					

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	町長等が、御柱祭「山出し、里曳き」に、町内外の関係者をはじめ多くの方々を招き、観覧いただきながら交流を深めるとともに、下諏訪町の観光をPRすることを目的とする事業である。					
事業の活動成果 (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	下社山出し祭案内状発送件数	同左	件	目 標		
				実 績		101
達成率						

【投入されたコスト・業務量】

		令和2年度決算		令和3年度決算		令和4年度予算	
事業費	事業費 A		千円		292 千円		2,073 千円
	うち 会計年度任用職員人件費	人	千円	人	千円	人	千円
	正規職員人件費 B	人	0 千円	0.30 人	1,985 千円	0.40 人	2,633 千円
事業費合計 C (A+B)			0 千円		2,277 千円		4,706 千円
財源内訳	特定財源	国の負担		千円		千円	千円
		県の負担		千円		千円	千円
		町の借入		千円		千円	千円
		その他		千円		千円	千円
		うち 使用料・手数料 D		千円		千円	千円
一般財源 (町の負担)			0 千円		2,277 千円		4,706 千円
受益者負担率 (D/C)			#DIV/0!	%		0 %	0 %

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性	B	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割分担できないか 町以外では行えない
公平性	A	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか 適切である
効率性	A	予算、人員と成果を踏まえ、事業が効率的に行われているか 適切である
達成度		事業の活動成果は目標を上回っているか (下回っている場合は、その理由) 御柱祭への関係者の招待件数については、交際状況や社会情勢によって変わるものであり、目標設定にはなじまない。

総合評価	拡 充	新型コロナウイルスの感染拡大が続き、山出し祭については残念ながら人力による曳行が中止されてしまったが、里曳き祭は人力による曳行が可能となり、あらためて招待者にお越しいただけるようになることを期待し、必要な準備を進める。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)		